

導入製品 AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)

2023年10月導入

議事録作成時間が約半分に 30人以上の会議でも 効率化に十分な効果を発揮



※ 出典：合同会社ecarlate「音声認識市場動向2023」

導入のポイント

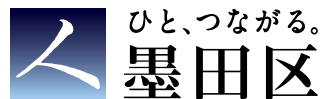
課題

ICレコーダーで録音したデータを
繰り返し聞きながら書き起こしており、
議事録作成に時間がかかっていた

効果

音声認識による文字化により、議
事録作成の土台が作成され、議事
録作成時間が従来の約半分に

Customer Profile



東京都 墨田区役所 様

所在地：東京都 墨田区

区 長：山本 亨

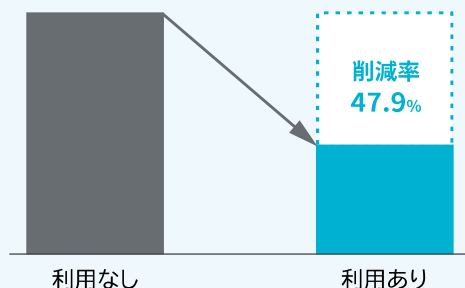
職員数：1,874名(令和5年5月1日時点)

議事録の作成に時間を要することが課題

墨田区では、必要に応じて会議後に議事録を作成しています。職員が会議中にICレコーダーで録音したデータを繰り返し聞きながら1から書き起こしており、全庁的に議事録の作成に時間を要することが課題となっていました。音声認識技術により書き起こしの手間を削減することができるのではと期待し、「AmiVoice ScribeAssist」の導入を検討しました。

議事録作成時間が約半分に

検討にあたり、3ヶ月間の実証実験を行い、導入効果を検証しました。



実証実験での導入効果



検証期間内に72件の会議で「AmiVoice ScribeAssist」を利用し、議事録作成時間が約半分（削減率：47.9%）に短縮できたことがアンケートの結果で分かりました。そのため十分に効果があると判断し、導入を決定しました。

30人以上の会議でも効率化に十分な効果を発揮

30人程度までの利用を推奨していますが、30人以上が参加する会議でも利用しており、十分に利用効果があります。今は幅広くというよりは、リピーターが頻繁に利用していますが、より広く利用されさらに導入効果を出せるように周知・啓発していきたいと考えています。

録音のコツ

マイクの運用方法によって、音声認識の精度が大きく向上します。

		会議 (大人数)	会議 (少人数)	面談	セミナー
IC レコーダー		×	△	○	○
グースネック マイク		○	—	—	○
ハンド マイク		◎	△	△	◎
バウンダリー マイク		○	○	○	—

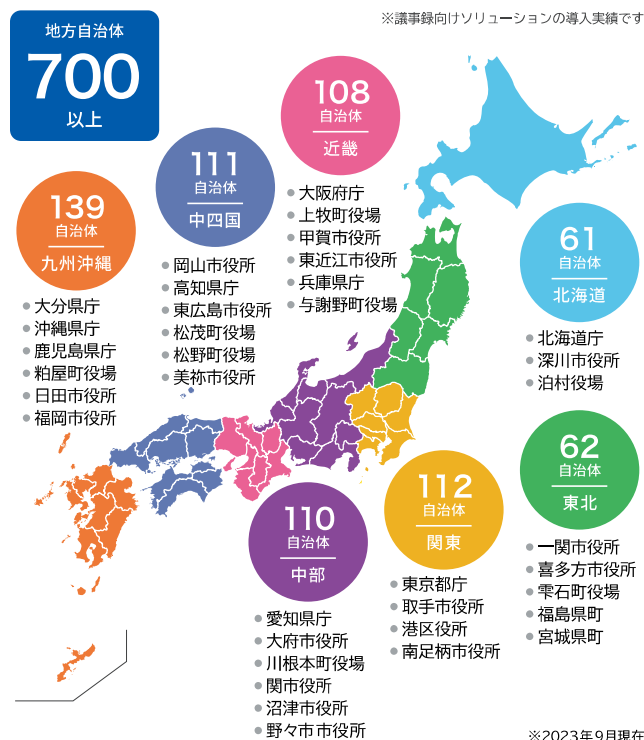


マイクと口元が近いと○



マイクと口元が遠いと×

導入実績



製品情報

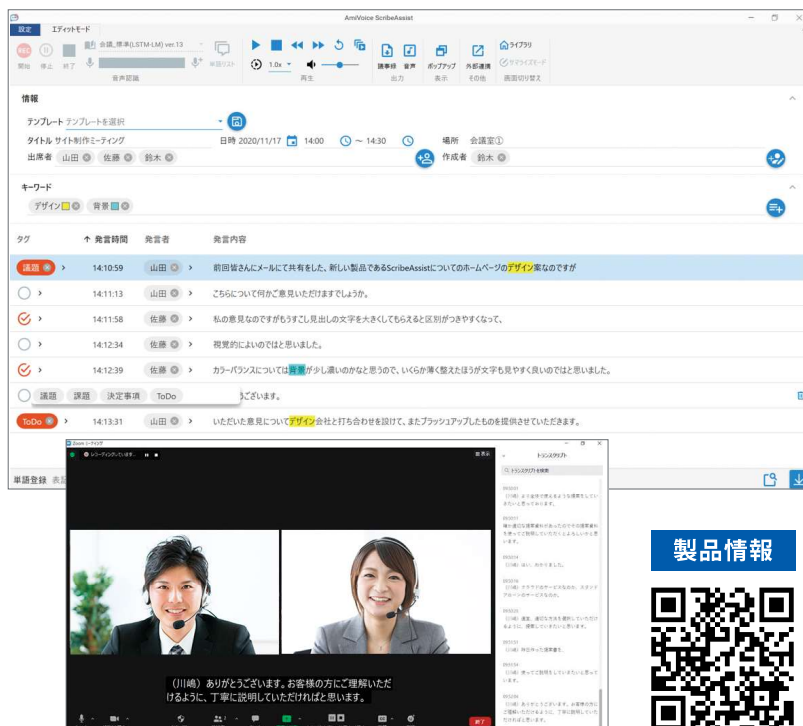
● AmiVoice ScribeAssist (アミボイス スクライブアシスト)

音声録音からテキスト化、編集、要約までをワンストップで実現する、AI音声認識で議事録作成を自動化するアプリケーション。

スタンドアローン型アプリケーションなので、インターネット接続の有無にかかわらず、いつでもどこでもご利用いただけます。

リアルタイム認識、ファイル認識の両方に対応しており、Web会議のみならず、テレワーク、対面での会議や商談・打ち合わせ、経営会議、セミナー・講演会、研修、インタビュー、面談など、様々なシーンでの議事録作成業務の効率化を支援します。

ChatGPTと連携した自動要約機能も搭載し、議事録作成にかかる手間を大幅に削減します。



製品情報



(販売代理店)



※弊社は(財)日本情報処理開発協会により、個人情報保護に適切に取り組んでいる事業者であることを示す「プライバシーマーク」の付与認定を受けています。



(開発・発売元)

株式会社アドバンスト・メディア
VoXT (ボクスト) 事業部

〒170-6042

東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F

URL : <http://www.advanced-media.co.jp/>

Mail : voxt-info@advanced-media.co.jp